

モニタリングチェックシート（令和2年度）

<評価>

優:特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良:管理運営が良好と認められるもの
 要改善:一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	豊玉リサイクルセンター
指定管理者名	アクティオ・練馬リサイクル共同事業体
評価者	清掃リサイクル課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 条例等に準拠した規程を整備し、適正に運用した。 労働環境に関する法令等を遵守した。 節電に努める等、環境負荷の低減に向け取り組んだ。 管理業務費の会計処理を適正に行っており、現金も取扱運用細目により適切に管理した。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の感染拡大による区からの指示等について、適切に対応したか 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍にあっても、感染防止に配慮した動線確保や案内表示の工夫によりサービス向上に努めた。 接遇向上に関する内容を中心とした職員向け研修を計画的に行い、職員の育成に努めた。 苦情への対応はマニュアルに基づき適切かつ迅速に行い、対応事例について職員間で共有した。 施設の来館者数は20,695名（前年度42,113名）と、コロナの影響により減少した。 利用者アンケートの来館者満足度は満足が86.2%と良好であった。 4月～5月の緊急事態宣言による業務停止時には、休館・再開に際しての利用者への対応、再開に向けたレイアウト変更等による職員の雇用や賃金収入の維持など適切に対応した。再開後は、施設の貸出し用途および定員の制限、手指消毒、定期的な換気など感染防止策に取り組み、利用者・職員の安全確保に努めた。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検、備品の管理および損害保険の加入は適切に行われた。 緊急対応マニュアルを整備するとともに、防災訓練を行った。管理上の問題点も区へ適切に報告し、必要な修繕等を行った。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> シフト制により、常勤・非常勤職員が効率的に配置され、所内の連携を強化するため、ボランティアとも定例会を行うなど、効果的に運営を行った。 業務の再委託の範囲は適切であった。 コロナによる業務停止等により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、施設修繕を重点的に行うなど、適切な対応を行った。また、利用料金収入は154千円（前年度323千円）となった。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアの育成と活用 環境・リサイクルについての普及啓発事業に関する提案内容 清掃リサイクル事業に対する協力 リサイクルセンター相互の運営協力に関する提案内容 	良	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアと協議する場を定期的に設ける等、ボランティアとともに、管理運営の向上に努めた。 ホームページに「エコ情報」を積極的に掲載する等、新たな情報発信に取り組んだ。 資源回収事業等、区の各事業に積極的に協力した。 4センター合同の協議会等を実施しセンター相互の運営協力に向けた話し合いを定期的に行った。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率は83.3%であり、再委託および物品調達については区内事業者の活用に努めた。 コロナの影響により、地域と連携した集客イベントは中止したが、ボランティアや関係機関等と連携し、事業に取り組んだ。
総合評価	良	<ul style="list-style-type: none"> 全項目について、区が求める基準を満たした。 つながるカレッジねりまりサイクルボランティアコースの取りまとめ役として、コロナ禍でのスケジュール変更時においても4センターの協力体制をとりながら事業を推進した。 ボランティアや関係機関等と積極的に連携・協力して事業等を運営した。 コロナの感染拡大防止について、区の指示に基づき、年間を通して適切に対応した。